

2025年

高島地域センターだより

8月号

8～9月の行事・イベントなど

8月2日(土) 10日(日)	11時00分 ～	UMIBOUZ IN 高島
8月3日(日)		市民大清掃(全島清掃) (各自治会の実施時間、方法に従ってください。)
8月7日(木) 21日(木)	10時00分 ～ 11時30分	すこやか運動教室 ☎895-7007または☎892-1113へ 事前にお申し込みください。
8月10日(日)	18時00分 ～	高島ふるさと祭り(1ページ参照) (荒天時は8月11日(月・祝)に延期)
8月17日(日)	16時00分 ～ 19時30分	UMIBOUZ IN 高島 タカシマタカラジマ2025(1ページ参照)
8月23日(土)	9時30分 ～ 14時30分	青空楽校 IN 高島
9月2日(火)	17時30分 ～ 18時30分	子どもを守るネットワークパトロール
9月11日(木) 25日(木)	10時00分 ～ 11時30分	すこやか運動教室 ☎895-7007または☎892-1113へ 事前にお申し込みください。

高島地域センターだより No.95

発行日：令和7年8月1日(金)

編集：高島地域センター

〒851-1315

長崎市高島町1728番地1

☎095-896-3110(代表)

高島地域センター管内の人口

(令和7年6月末現在)

■人口 231人(R6.6月末259人)

【男110人、女121人】

■世帯数 168世帯

高島地域センターだよりのバック
ナンバー公開中!アクセスは
こちらから被爆80周年ホーム
ページはこちら

夕暮れの高島海水浴場で心地よい音楽を・・・ UMIBOUZ IN 高島 タカシマタカラジマ2025

入場無料の楽しい音楽イベントです。多数ご来場ください!

日時	8月17日(日) 16時00分～19時30分
場所	高島海水浴場
出演者	RAINBOW MUSIC、どりいまあず、アイランド合唱団ほか
主催	高島地区まちづくり推進協議会



島中みんなで和やかに・・・高島ふるさと祭り

日時	8月10日(日) 18時00分～ (荒天時は8月11日(月・祝)に延期)
場所	高島海水浴場
内容	盆踊り、夜店、ビンゴゲーム大会、ミニ花火大会
主催	高島地区まちづくり推進協議会



国民健康保険、後期高齢者医療制度にご加入の方は 医療機関ではマイナ保険証か資格確認書を提示してください

マイナンバーカードの保険証利用登録がお済みの方（「マイナ保険証」をお持ちの方）		医療機関ではマイナンバーカードを提示してください。
「マイナ保険証」をお持ちでない方		「資格確認書」が送付されていますので、医療機関では「資格確認書」を提示してください。 ※ 後期高齢者医療制度の加入者には、「マイナ保険証」の有無にかかわらず、来年7月まで使える「資格確認書」が全加入者に送付されています。
※ 「マイナ保険証」をお持ちの方で、障害がある方など、「マイナ保険証」の利用が難しい方は、申請により「資格確認書」を交付することができます。詳しくは、加入している健康保険までお問い合わせください。		
お問合せ	国民健康保険の方	国民健康保険課（☎829－1136）
	後期高齢者医療制度の方	後期高齢者医療室（☎829－1139）

※ 「広報ながさき」6月号裏表紙もご覧ください。

「食改さん」になりませんか

「食改さん（食生活改善推進員）」とは、食を通じて楽しみながら健康づくりをすすめるボランティアです。健康づくりのための料理教室の開催などを行っています。（一般財団法人日本食生活協会が母体となる全国的な組織で構成されている団体で、長崎市には11支部あります）

<食生活改善推進員養成講座（5回シリーズ）>

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
日時	9月27日（土） 10時00分～ 14時40分	10月18日（土） 9時45分～ 14時45分	11月17日（月） 13時00分～ 15時00分	12月13日（土） 9時45分～ 14時45分	2月7日（土） 9時45分～ 14時45分
場所	高島地域センター第1別館	高島地域センター第1別館	高島ふれあいセンター	高島地域センター第1別館	高島地域センター第1別館
内容	開講式、講話	調理実習、講話	運動	調理実習、講話	調理実習、講話
対象者	長崎市民の方で、受講後食改として活動できる方				
申込期限	9月19日（金）				
申込 お問合せ	南総合事務所地域福祉課（☎892-1113）				

※ 最少催行人数：3人

精霊流しの流し場・こも置き場は土木倉庫です

高島地区の流し場・こも置き場は、旧南消防署高島出張所横の土木倉庫（昨年と同じ場所）です。
8月15日（金）19時00分までにお出してください。

また、2m以上の精霊船を出す場合や、道路を使用して精霊船を作ったり、一時保管したりする場合は、お早めに大浦警察署へ道路使用許可願を提出してください。

お問合せ：資源循環課（☎829-1159）

サイエンスアイランド高島への道（その8）

今回も、ながさきBLUEエコノミー副プロジェクトリーダーである長崎大学の有瀧教授に、現在、高島水産研究所で飼育しているブリやアカハタなどのお話をお聞きしました。

＜現在の稚魚の大きさと取り巻く環境＞

約500匹いたブリの稚魚は、大きく成長しそうな約200匹に絞りこまれ、約50cm（2.5kg）にまで成長しているとのことでした。

ただし、今年は梅雨明けが早く、7月上旬の段階で海水温が約29℃に達し、ブリの飼育には限界の状態になっているそうです。そこで、市内多良町にあるブリの飼育により適した長崎大学の研究施設に移すべく準備を進めているとのことでした。

＜ブリの成長への効果を調べる研究＞

6月下旬から、ブリの稚魚に様々な種類の光を当てたり、様々な種類のエサを与えたりすることによって、ブリの成長にどのような効果があるのか調べる研究が始まっています。

この研究には、長崎大学の学生も多数参加し、毎日3～4人、多い時で10人以上の学生が高島を訪れ、研究所で稚魚のサンプリングや研究に励んでいるとのことでした。

＜新たに追加されたブリの稚魚たち＞

5月にブリの稚魚約5,000匹が新たに追加されましたが、実験やサンプリングに使われ、7月上旬現在、約3,500匹になっています。この稚魚たちも順調に成長し、現在約20cmに達しているそうです。

＜アカハタの産卵始まる＞

6月下旬からアカハタの産卵が始まったそうです。7月上旬現在、約2,500匹がふ化し、大きさは約5mmで、小さな水槽で慎重に飼育されています。このアカハタたちも卵から親魚まで育てる研究を進めていく予定とのことでした。

＜その他の魚たち＞

高島水産研究所では、ブリやアカハタのほかに、ヒラスズキとコノシロを飼育しています。

ヒラスズキはこの冬、コノシロは来年5月に産卵予定だそうです。この魚たちも卵から親魚にまで育てる研究を行う予定とのことでした。

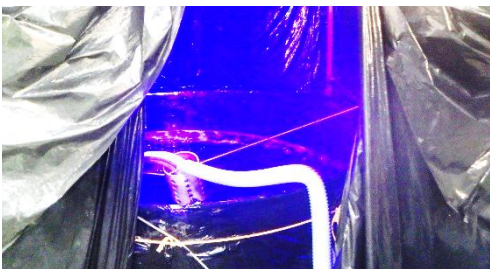
＜有瀧教授のおさかな豆知識＞

アカハタをはじめとするハタ類は、赤ちゃんのときと親魚に成長したときとは、姿がまったく異なります。

右の3枚目と4枚目の写真を見比べてください。赤ちゃんには腕のようなトゲが見られます。アカハタの赤ちゃんはエサの多い海面を泳ぐ必要があり、このトゲによって浮力を得ています。このトゲは成長するにしたがって体の中に収容され、成長したアカハタはやがて海底に生息するようになります。



約50cmにまで成長したブリの稚魚。まもなく多良町にある長崎大学の研究施設に移されます。



ブリの稚魚に様々な光を当てる実験設備



産卵が始まったアカハタたち



アカハタの赤ちゃん（写真は有瀧教授提供）



COI-NEXT



ながさきBLUEエコノミー

地域おこし協力隊員より ～新しい企画～

皆さまこんにちは。地域おこし協力隊の池田です。今回は現在取り組んでいる新しい企画をご紹介します。

<しまねこポスト>

8月31日(日)までの期間限定で、「33COFFEE(ササコーヒー)」で実施している企画です。

この企画は、高島での旅の思い出などを専用のポストカードにつづり、そのポストカードを店頭に設置した「しまねこポスト」に投函すると、来年の同じ月にご自宅に届くというものです。

参加には、店内にて1,100円(税込)で販売している「しまねこ郵便セット」をご利用いただきます。セットには専用のポストカードのほか、その場で楽しめるドリンク1杯と、さらに来年の夏に使えるドリンクチケットが含まれています。

これがきっかけとなって、来年の夏、高島のことを思い出して再び訪れてくださるといいなと思っています。

<子どもたちの体験ワークショップ>

夏休み期間中、高島の子どもたちを対象に、参加費無料の体験ワークショップを実施します。

この活動では、子どもたちが「自分だけの飲み物」を考えて作り、お店で販売するまでのすべてを体験します。

子どもたちは、飲み物の味や名前、どうすれば魅力が伝わるかなどを一生懸命考えなければなりません。この一連の流れを通して、相手を思いやる気持ちや、挑戦することの楽しさを感じてくれることを願っています。

子どもたちが心を込めて作ったオリジナルドリンクは、8月21日(木)、22日(金)、26日(火)の3日間限定で「33COFFEE」にて1杯500円(税込)で販売し、売上は子どもたちの今後の活動に役立てます。頑張る子どもたちへのたくさんの応援をお願いします。



Instagramはこちら



来年の自分にメッセージを送ってみませんか。

高島フォトダイアリー

俳優の六角精児さんが高島で番組のロケをしました。

6月2日(月)、俳優の六角精児さんが高島を訪れ、北溪井坑や高島トマトなど、高島ならではのものを取り上げ、番組のロケを行いました。

この日撮影された映像は、8月19日(火)19時00分から、NHK BSで放送中の「六角精児の呑み鉄本線・日本旅」で放送される予定です。(NHK BSP4Kでは、8月14日(木)21時00分から放送があります。)

万一の時に備えて ～高島っ子の心を見つめる教育週間～

6月23日(月)、高島幼稚園で「高島っ子の心を見つめる教育週間」の一環として、命を守るための講習会が行われました。

園児たちは、教職員と保護者らによる劇や南消防署高島出張所の職員の講話を通じて、家庭に潜む危ないことを学びました。

保護者や地域の方々は、心臓マッサージとAEDの使い方を訓練用の人形や機器を使って、熱心に練習していました。



「高島トマトうどん」の完成を報告 ～鈴木市長を表敬訪問～

6月24日（火）、食堂「ハートの直売所」の開店に先立ち、崎永海運（株）の北川社長をはじめ、たかしま農園の木下事業部長らが長崎市役所に鈴木市長を訪ね、食堂で提供されるオリジナルメニューの「高島トマトうどん」の完成を報告しました。



みんなでお祝い！ ～食堂「ハートの直売所」オープン～



7月2日（水）、高島港ターミナル内に食堂「ハートの直売所」がオープンしました。

当日は、高島幼稚園の園児と高島小学校2年生の児童らが、手作りのおみこしをもってお祝いに駆け付けました。

高島海水浴場の砂浜をきれいに ～高島小・中学校の子どもたちが清掃活動～

7月3日（木）、高島小・中学校の児童・生徒と保護者、地域の方々が、夏の高島海水浴場を快適に利用してもらおうと、砂浜の清掃活動を行いました。

この日は、海を取り巻く環境について学習したほか、毎月恒例の「子供を守るネットワークパトロール」も合わせて実施されました。



交通ルールをまもルンダ！ ～高島幼稚園交通安全教室～

7月14日（月）、高島幼稚園に長崎市役所自治振興課の職員が訪れ、交通安全教室を開きました。

園児たちは、車に乗るときはチャイルドシートを必ず着けることや、道路や駐車場で気を付けることなどの話を聞いたり、横断歩道を渡る練習をしたりして、交通安全の大切さを熱心に学んでいました。



飼い主のいない猫への不適切なエサやりはやめましょう

長崎市では、「飼い主のいない猫への給餌等に関する要綱」で「置きエサ」はしないことと定められています。

ところが、島内各所で「置きエサ」が見られ、その「置きエサ」を複数のイノシシが食べているところが目撃されています。

イノシシによる事故が発生する前に、土地・建物の管理者の許可や自治会などの理解が得られていない場所での不適切な「飼い主のいない猫への給餌等」は、やめましょう！

<各種問合せ先>

高島診療所が休診のとき (休診日:土・日・祝日)	救急の場合 ☎119 救急ではない場合は、平日の診療時間内(8時30分~12時00分、13時00分~17時00分)に受診してください。
医療や救急車についての相談	救急安心センター ☎#7119 ← 迷ったときは 年中無休24時間対応 ・救急車を呼んだほうがいいのかな? ・今すぐ病院に行くほうがいいのかな? ・どこの病院に行けばいいのかな?
市営住宅に関すること	市営住宅管理センター ・月~金 8時30分~17時30分 ☎829-2991 ・夜間 17時30分~8時30分 土日祝日、年末年始 ☎828-0201
災害時、避難所が開設されていないが避難したいとき	防災危機管理室 ☎822-0480 または あじさいコール(長崎市コールセンター) ☎822-8888
土砂崩れなどを発見したら	☎119
粗大ゴミの収集受付	長崎市統一番号 ☎801-2200
動物の死がいの回収	崎永海運(株)(たかしま農園) ☎801-1454
家電4品目の収集受付	福島清掃 ☎848-9645
定期船の欠航など	野母商船(株) ☎826-6238
防災行政無線情報	☎050-5530-9908 
高島のイベント、高島のその他情報	高島観光ナビ 
「高島地域センターだより」への掲載依頼	高島地域センターに早めにお知らせください。 ☎896-3110
市役所の手続きなど	あじさいコール(長崎市コールセンター) ☎822-8888 (8時00分~20時00分 年中無休)
市政に関する動画	YouTube(ユーチューブ) 長崎市公式チャンネル 